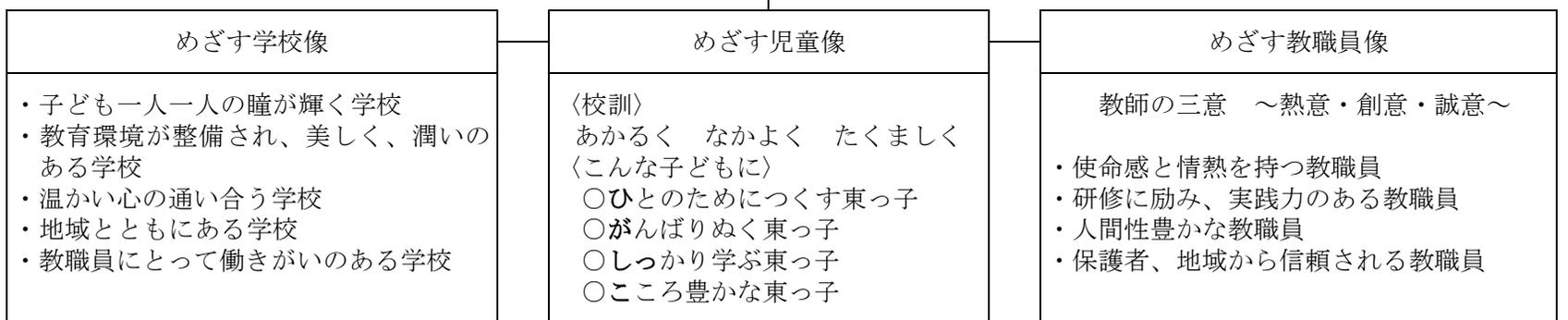
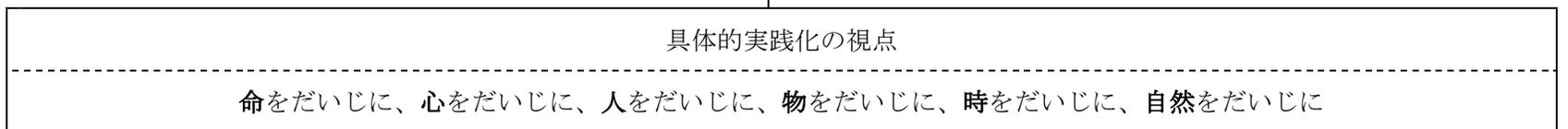
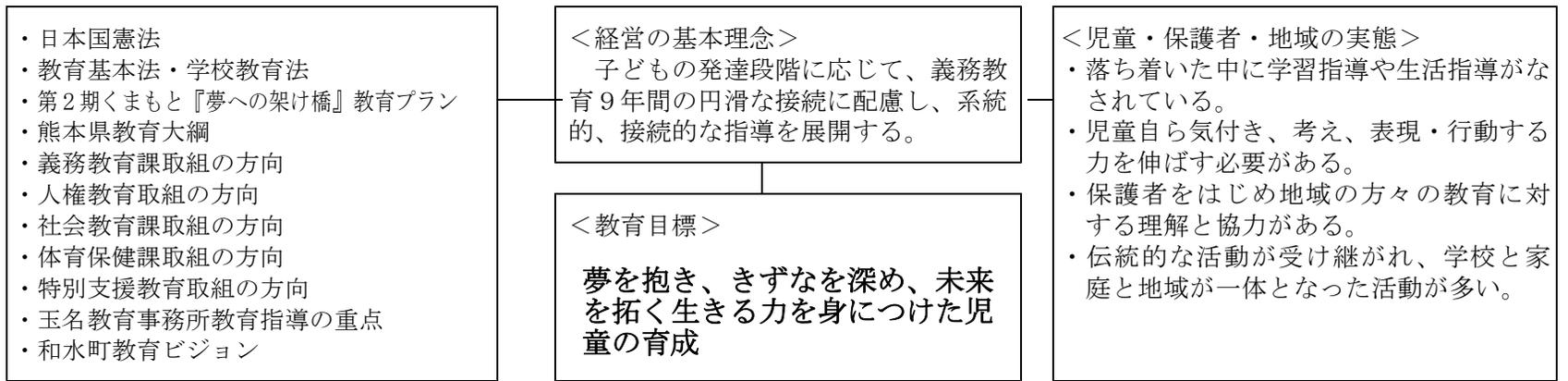


2 教育目標及び経営方針



- 学校経営の方針
- (1) 閉校までの残り2年間を意識し、保護者、地域に信頼される公教育の充実を目指す。
 - (2) 「子どもあつての学校」「地域あつての学校」を常に心に留め、子どもにとって良いことを全教職員が同じ方向を向いて実践しながら、学校教育目標の具現化を目指す。
 - (3) 教育者としての基本的資質と専門性を有しながら、教育的愛情と信頼に満ちあふれた学校づくりを目指す。
 - (4) 児童一人一人を見つめ、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教育の実現を目指す。(一人一人の頑張りを「認め、ほめ、励まし」、一人一人を「伸ばす」)
 - (5) 子どもや保護者、地域の願いをしっかりと受け止め、地域とともにある学校を目指す。

○確かな学力の育成	○豊かな心の育成	○健やかな体づくり	○地域とともにある学校づくり
(1) 授業の質を高める校内研修の推進 ◎「わかる授業」の実践 ◎検証改善サイクルの確実な実施 (2) 学習習慣の確立 ◎主体的に考え、学び合う態度の育成 ◎家庭学習の定着 ◎読書活動の推進 (3) 個に応じた学習の充実 ◎基礎学力の確実な定着 ○複式学級における学習リーダーの育成 (4) 特別支援教育の充実 ◎一人一人の教育的ニーズを踏まえた指導の充実	(1) 道徳教育の推進 ◎「道徳」の時間の充実 ◎「熊本の心」や「つなぐ」等の効果的な活用 (2) 人権教育の推進 ◎自他を大切にする学校・学級づくりの推進 (3) 生徒指導の充実 ◎いじめ、不登校、問題行動等の未然防止 (4) 体験活動の充実 ◎地域人材との連携協力 (5) 相談体制の充実 ◎教育相談活動の充実	(1) 体力の向上 ◎教科体育の充実 ○部活動の充実と適正化 (2) 健康、安全指導の充実 ◎危険予測能力の育成(手引きの活用) ◎自ら健康の保持・増進を図る取組の充実 (3) 食に関する指導の充実 ◎「食」に関する知識や実践的な態度の育成 ○家庭と連携した食育の充実	(1) 地域とともにある学校 ◎熊本版CSの推進 ◎学校評価の充実と活用 (2) 教育環境の整備と活用 ◎校務改革による学校のスリム化 ◎環境にやさしい学校づくりの推進 ◎適正な言語環境づくり (3) 保、小、中の連携強化 ◎学びの連続性を踏まえた教育活動の推進 (4) 信頼される学校づくり ◎不祥事防止にむけた取組の充実

○関わり合いを通して、主体的に行動できる力の育成(気づき、考え、行動する)

あいさつ運動の推進 環境教育の推進 ボランティア活動等の推進 キャリア教育の推進 言語活動の場の設定